

千葉市主催



千葉市ドローン産業セミナー

Japan Drone 2022/次世代エアモビリティEXPO 2022 と同時開催



参加費
無料

日時

6月23日(木) 13:30-16:50 (開場13:00)

場所

幕張メッセ
国際会議場 201会議室
〒261-8550 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1

対象

産業用ドローンの利活用に携わる
民間事業者、行政関係者など

定員

70名 ※ 完全事前申込制とします。
応募者多数の場合は、抽選となりますので、ご了承ください。

申込

「ちば電子申請サービス」からお申し込みください。
(以下QRコードから読取り)

※6月15日(水)申込期限



千葉市ドローン産業セミナー

検索

<ACCESS>



- JR京葉線「海浜幕張駅」より徒歩約5分
- JR総武線・京成線「幕張本郷駅」から「幕張メッセ中央」行きバスで、約17分

コロナ対策にご協力をお願いします。
※1 マスクの着用をお願いします。
※2 アルコール消毒にご協力下さい。
※3 風邪症状等のある方は来場をお控えください。

お問い合わせ先

千葉市 総合政策局 未来都市戦略部 国家戦略特区推進課 (担当:佐古、及川)
TEL: 043-245-5347 メール: tokku.POF@city.chiba.lg.jp

基調講演 13:30~14:00



空の産業革命ーレベル4飛行実現を見据えてー

一般社団法人日本ドローンコンソーシアム 会長
一般財団法人先端ロボティクス財団 理事長
千葉大学名誉教授

野波 健蔵 氏

【PROFILE】

1979年東京都立大学大学院博士課程修了後、千葉大学助手、NASA研究員・シニア研究員、千葉大学助教授を経て1994年千葉大学教授。1980年代より自律制御ロボットの研究を開始し、地雷探知ロボット、海底測量用自律型ボート等の研究開発を行い、2001年に10kgクラス小型無人ヘリコプタの完全自律制御に日本で最初に成功。2005年からマルチロータヘリの研究を開始し純国産機開発に成功。2008年千葉大学理事・副学長、2012年ミニサーバイヤーコンソーシアムを設立し会長就任(現在、300社からなる一般社団法人日本ドローンコンソーシアム会長)、2013年大学発ベンチャー(株)自律制御システム研究所を創業し代表取締役社長、2014年千葉大学特別教授(現在、千葉大学名誉教授)、2019年一般財団法人先端ロボティクス財団を設立し理事長。

千葉市の取組紹介 14:00~14:15

国家戦略特区・千葉市におけるドローン活用の取組みについて

千葉市 総合政策局 未来都市戦略部 国家戦略特区推進課

民間事業者による事例紹介 14:15~16:00

ドローン配送の取組みについて

楽天グループ株式会社 ドローン・UGV事業部 マネージャー 今野 友太郎 氏

【楽天グループ株式会社について】

1997年創業の日本発のインターネット・サービス企業。「イノベーションを通じて、人々と社会をエンパワーメントする」という企業理念のもと、Eコマースをはじめ、フィンテック、通信など70以上のサービスを提供。ドローン・UGVを活用した配送サービスを通じて、地域課題の解決を目指す。

ドローンを活用した巡回警備について

株式会社千葉ロッテマリーンズ ボールパーク統括室 球場長 栗田 圭祐 氏
セコム株式会社 技術開発本部 サービスロボット開発1G マネージャー 稲垣 浩 氏

【株式会社千葉ロッテマリーンズについて】

千葉市に本拠地を置く日本のプロ野球球団。「地域連携の強化」をビジョンの一つとして掲げ、地域コミュニティと共に成長し、地域経済にも貢献することを目指しており、プロ野球興行以外にも様々な地域振興活動を行っている。2021年度千葉市ドローン活用推進事業(民間支援型)に採択され、本拠地であるZOZOマリンスタジアムの巡回警備等でドローンを試験的に導入するなど、未来技術の活用を積極的に進めており、球団の発信力を活かしながら地域の魅力向上・発展に貢献している。

【セコム株式会社について】

1962年に日本で初めての警備保障会社として創業。オンライン・セキュリティシステムを中心に、常駐警備、現金護送、安全商品などの提供を行い、全国に安全のネットワークを築いている。2015年12月には世界初となる民間防犯用の自律型小型飛行監視ロボット「セコムドローン」のサービス提供を開始。2017年度~2021年度にはNEDOのDRESSプロジェクトに参画し、ドローンの運行管理システムの実証事業等に携わっている。

ドローン×港湾設備のレジリエンス強化

千葉共同サイロ株式会社 常務執行役員 飯高 徹 氏
丸紅株式会社 建設機械第一部 副部長 千葉 敬 氏

【千葉共同サイロ株式会社について】

千葉市美浜区新港の東京湾に面した地に所在する倉庫業。162,000tの国内最大規模の収容力である穀物用サイロと毎時1,000tの荷揚げ能力を持つ搬送設備を有し、北米、豪州等から輸入された小麦等を保管し製粉会社等へ効率的に出荷を行う。創業から55年が経過した各設備の効率的な点検、補修にドローンの導入を検討しており、2021年度千葉市ドローン活用推進事業(民間支援型)に採択され、港湾設備の点検でドローンを試験的に導入している。

【丸紅株式会社について】

国内外の幅広いネットワークを通じ、輸出入及び国内取引、各種サービス業務、国内外事業投資等の事業活動を多角的に展開しており、ドローン分野では、(株)A.L.I. Technologiesとの提携の下、設備点検・監視業務高度化・効率化のソリューション提案を推進している。港湾設備・石油タンク・高速道路のり面等、案件実績を多数有しており、レベル4実現を見据え、遠隔点検・監視に必要なドローン運航管理システムの提案・実証に注力中。

建物点検におけるドローン活用事例と最新技術について

ソフトバンク株式会社 5G & IoTエンジニアリング本部 勝間田 渡 氏
法人プロダクト&事業戦略本部 松田 憲史郎 氏

【ソフトバンク株式会社について】

ドローンによる産業の発展や社会課題の解決を目指し、操縦者の技術に依存せず「誰でも」「簡単に」ドローンを活用できるサービス「SoraSolution」を2019年11月から提供している。初めてドローンを運用する方向への導入前のサポートから、機体の手配、飛行の申請、ドローンで撮影した画像データなどのAI自動分析やレポート管理までをワンストップで提供し、ドローンによる安全で効率的な作業を支援している。

ブース展示、説明企業との名刺交換 16:00~16:50

会場入口に説明企業のブースを出展します(機体やパンフレット等を展示)。